

赤い羽根共同募金運動が始まります！

— 地域の福祉、みんなで参加 —

10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まります。社会福祉協議会では、皆様方からの募金により様々な事業を展開しております。

共同募金は、誰もが参加できる福祉活動です。皆様の温かいご協力をお願いいたします。

神岡支所では、このような事業に使われています

☆地区座談会

社会福祉協議会事業の周知と地域の福祉課題を話し合う場として、自治会と共催し六地区での開催を予定しています。



地区座談会

☆ふれあいサロン

地域の高齢者の交流を目的に、自治会単位に実施する集い、健康教室、レクリエーションなどの活動に対し、その開催地区からの申請により、参加者数に応じた助成を行います。

☆福祉のつどい

教育委員会との共催で、『まなびとふくしの集い』を開催します。

ひとあかり

No.19

大仙市社会福祉協議会
神岡支所だより
平成21年9月発行
大仙市神宮寺字蓮沼17
TEL: 0187 (72) 2948
FAX: 0187 (87) 1081

印刷 株式会社フロム・エー



まなびとふくしの集い

☆一人暮らし高齢者交流事業

一人暮らし高齢者の親睦と交流を目的として、お楽しみ会を行います。

☆福祉団体等助成

老人クラブ、身体障害者福祉協会、母子寡婦福祉会、小・中学校へ助成します。

☆エンゼル事業

赤ちゃんが生まれた家庭に、紙おむつを贈ります。

☆友愛訪問事業

在宅で寝たきりの生活を送られている高齢者の方に、お見舞い品をもって訪問します。

☆支所広報発行

神岡支所の広報誌『ひとあかり』を発行します。



昨年の活動から



※詳しくは、後日改めてお知らせ致します。

とき 十月三十日(金)
ところ 北神小学校
とき 十一月二十八日(土)
ところ 神宮寺小学校

笑顔あふれるふれあい事業
— にこにこふれあい広場 —

今年も小学校区毎に開催し、世代間交流で地域の人たちとふれあいたいと思いますので、たくさんの方の参加お待ちしております。

会費のご協力ありがとうございました

社会福祉協議会会費につきましては、会員皆様方のご理解とご協力に心から厚くお礼申し上げます。
 ご協力頂きました会費は、今年度の神岡支所福祉事業に役立てたいと思います。
 ご協力頂きました会費は、下記のとおりです。

【一般会費】

(単位：円)

地区名	金額	地区名	金額	地区名	金額
館越	35,000	関金	57,000	北8区	12,000
新道	36,000	蒲	65,000	北9区	21,000
新丁	69,000	福島	48,000	北10区	19,000
中町	41,000	宮田	21,000	北11区	27,000
上町	56,000	上高野	28,000	北12区	25,000
岳見	18,000	大浦	44,000	高花	12,000
館の北	53,000	二太子沢	7,000	八石	35,000
裏町	45,000	北1区	31,000	戸月	21,000
下町	56,000	北2区	13,000	宇留井谷地	81,000
本郷	128,500	北3区	43,000	船戸	23,000
駅通	62,000	北4区	25,000	ビニータカ	16,000
駅向	70,000	北5区	22,000	合計	1,498,500
荒屋	79,000	北6区	21,000		
内大坪	16,000	北7区	17,000		

【法人・団体会費】

東北醤油(株)	齊藤石油(有)
(株)宮原組	神岡診療所
佐々木建設(有)	神岡南科診療所
佐藤土建	大曲オート(有)
刈穂酒造(株)	セーコン(株)新館田工場
(株)小笠原組	福田ヒューム管工業(株)
佐々木工務店(株)	ボクエツ(株)大曲工場
和火屋(株)	(株)北日本花火興業
富樫工務店(有)	秋田おぼこ豊神岡支店
織の湯	

【集計】

区分	件数	金額
一般会費	1,573	1,498,500
法人・団体会費	19	193,000
合計	1,592	1,691,500



人あかりのみちくさ・18

小学校の職員室の夜です。昭和二十八年頃は学校に事務職員の配置がなく、教員がその事務を担っていました。私は初任の臨時教員でしたがその事務を担当していました。その日は宿直。小使いさんは家族で校舎に住んでいました。
 ふと気がつくとき小使いの小母さんが電話をかけていました。友達と話していたのでしょうか、聞き耳をたててはいませんでした。その終わりの言葉は今も思い出します。「へば、やってたもれ」私たちの普段使わない言葉でした。「たもれ」は横手ではよく遣われていたようですが、私には新鮮な響きでした。
 「たもれ」は「給われ」つまり、「お願いします」という意味です。私には何ともいえない優雅な響きに感

「たもれ」

じられたのでした。これを日常の中で遣う人の奥ゆかしさを思ったのでした。
 電話機は柱に掛けた箱です。人間の日に当たる所に自転車の鈴と同じのが二つ並び、その下に送話のラッパがあり左側には受話器が掛かり、箱の右には交換を呼ぶ回転のハンドルがつけられています。
 私は電話機を眺めながら「たもれ」の優しい響きを反芻していました。
 ♪ほーづきほづき 実のねば種もね
 くちびら切らして たもーなたもな
 ホウツキの漿果の中身を揉んで取り出す時の唄ですが、子どもの世界にも「たもれ」の優しさがありました。貧しい時代でしたが、心は豊かだったのです。檜造りの校舎は解体され新築されました。

善意

(六月〜八月)

・香典返しとして

- 高橋 一男さん(大浦)より
- 藤井 誠一さん(大浦)より
- 藤井 光悦さん(本郷)より
- 高橋亮 一郎さん(上町)より
- 齊藤 博伸さん(本郷)より

※社会福祉協議会に寄せられた善意は、所得税申告の際、寄付金控除の対象になります。
 皆様方から寄せられました善意に、心から厚くお礼申し上げます。



行事予定(九月〜十一月)

- 9月 4日 神岡地域敬老式
- 8日 民生児童委員協議会定例会
- 10日 大仙市共同募金会神岡分会運営委員会ふれあい安心電話点検募金ボランティア会議
- 10月 1日 共同募金運動
- 上旬 民生児童委員協議会定例会
- 2日 大仙市社会福祉大会
- 9日 秋田県社会福祉大会
- 30日 笑顔あふれるふれあい事業(北神小学校)
- 11月 上旬 民生児童委員協議会定例会
- 5日 ボランティアまつり(協和)
- 28日 笑顔あふれるふれあい事業(神宮寺小学校)

社会福祉協議会

★大仙市では八月から九月にかけて、七十歳以上の方々を対象に、高齢者実態調査を進めております。これは国のモデル事業の一つとして実施されるものですが、目的は平常時や緊急時の、生活支援や避難支援の基礎をつくるためであり、★今回の調査対象者数は、大仙市全体で二、〇四五人、神岡地域では一、四〇九人となっております。登録に関する申請書の配布や回収は、各地区担当の民生児童委員が行いますが、高齢化時代に入つた今、多くの皆さまがご自分の現状を見つめ直す良い機会ではなかったかと感じている所です。★毎年の秋は敬老の月とも呼ばれておりますが、その意味する所は長寿をお祝いすることだけでなく、誰もが安全で安心して暮らせる世の中を築くことではないかと思えます。備えあれば憂いなしとか、今回の調査が転ばぬ先の杖となるよう、継続調査も含めて心して取り組むたいと考えております。